

こんにちはわあー

*** 地域ささえあい情報誌 ***



特定非営利活動法人「ほっとあい」

特定非営利活動法人ほっとあいで行われているサロン「おしゃべりサロン」と大河原小学校3年生の児童がオンラインで交流しました。

「歳をかさねるってどんなこと？」

大河原小学校3学年 × 小島区サロンいなほ

令和4年11月28日（月）から12月1日（木）の4日間にわたり、大河原小学校と高齢者のつどいの場である地域のサロン・カフェをオンラインでつなく世代間交流の授業を実施しました。協力いただいた小島区サロンいなほでは、平均年齢79歳の会員20名が月に1回集まり茶話会やゲームをしながら過ごしています。普段の活動の様子の紹介や小学生からの質問に答えながら、コロナ禍でもつながることができる新たな形での交流を楽しみました。



大河原南小学校4学年 × 上谷1区レインボー会

大きなすごろくを囲みながら、対面形式で交流を行いました。参加した方からは、自分が住む地域の小学生と交流したことで「元気をもらった」「実際に顔を合わせて会話ができたことがうれしかった」などの感想が聞かれました。



令和5年1月18日



第18回地域ぐるみの支え合い会議

令和5年1月20日

生活支援コーディネーターが高齢者宅を訪問した際に感じた課題などについて話し合われた他、白石川ウォーキングロードの周辺整備が進んでおり健康推進に積極的に活用しよう話し合いました。



※ 地域ぐるみの支え合い会議ではだれもが住み慣れた地域で助け合いながら暮らせるための話し合いを行っています。

よりそい・たいボランティア情報交換会

令和5年1月31日

事業立ち上げから3年、日頃より活動にご協力いただいているボランティアの皆様との情報交換会を実施しました。現在どのような活動をしているかや、今後の活動に対してなど、ひとりひとりの想いを共有しました。

よりそい・たいとは？

日常生活の中で、高齢者や障がい者の方などが抱えている住居等の掃除や庭の草取りなどの「ちょっとした困りごと」を住民相互の助け合いによって支え合う活動です。



おしらせ

令和5年2月8日(水)など

非常持出袋 配付しました。



各地区の民生委員さんにとりまとめていただいた、(下記の)対象者に対して、社協の生活支援コーディネーターと地区担当の民生委員さんが一緒に、直接訪問して非常持出袋を手渡ししました。

なお、対象の方でも、何らかの理由で、まだ配付されていない場合もあります。

このような場合には、対象となるかを確認していただき、ご連絡をいただきますようお願いいたします。

大河原町社会福祉協議会
☎0224-53-0294

TBCニュースで
取り上げられました。

対象者

基準日: 令和4年10月1日

- 基準日までに70歳を迎えた一人暮らしの方
- 基準日までに一人暮らしとなられた70歳以上の方
- 基準日までに転入してきた70歳以上の一人暮らしの方

※同居者がいるのに世帯分離等で1人世帯の方は対象外です。

※同一敷地または隣接する敷地に親族が住んでいる方は対象外です。

※過去に配布されたことがある方は対象外です。

「玄関先に置いて災害に備えを」一人暮らしの高齢者に「非常持出し袋」配布 宮城

国内



地震や水害などの災害に備え、宮城県大河原町で一人暮らしの高齢者に「非常持出し袋」が配布されました。

非常持出し袋を配布したのは、大河原町社会福祉協議会で、8日は職員らが町内に住む70歳以上の一人暮らしの高齢者の自宅を訪れました。



持ち出し袋には災害に備え、懐中電灯や飲み水を貯めるウォータータンク、アルミシートなどが入っています。

©tbc

社会福祉法人 大河原町社会福祉協議会

〒989-1243 宮城県柴田郡大河原町字南69番地
(大河原町福祉センター内)

TEL (0224) 53-0294

FAX (0224) 51-3805

ホームページ <https://ogawara-shakyo.net/>

メール o-shakyo@ji.jet.ne.jp

